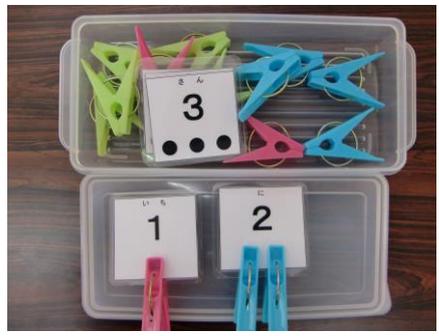


品名	A「ナイス・ピッチン！」 	B「アイスボールはいかが？」 
使用授業	自立活動、算数	
主な目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数字と数量の対応（1～10まで）。Aは●（ドット）とももの（ピッチン）の一対一対応。Bはカップとももの対応。 ・ 一人でやり遂げる気持ちを育てる。 	
使用方法	<p>A→①数字カードを左から順に□1・□2・□3…の順に並べる。</p> <p>②数字の下（上）にある●（ドット）の数に合わせて、ピッチンを挟んでいく。</p> <p>B→カップの数に合わせ、トング（または箸）でブロック（果物模型）をカップに入れる。</p>	
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・ ●（ドット）に合わせてピッチンを挟んでいくようにする。 ・ Bは「トング」や「箸」を使ってカップに入れるようにする。 	